



岡山県マスコット ももっち

平成30(2018)年度社会人経験者等を対象とした岡山県職員採用試験受験案内

岡山県人事委員会

平成30(2018)年度の主な変更点

- ・行政の第一次試験で実施する資格加点について、語学及び情報の分野で資格等の取得期間を限定しました。
- ・行政の第二次試験で実施する口述試験①(グループワーク)の得点を150点から300点に引き上げました。

本試験で求める人材

- ・社会人経験等を生かして岡山県行政で力を発揮したい方
- ・多様な知識や発想を持ち、リーダーシップ(*)を持って困難な事案に立ち向かうことができる方

*県職員としてのリーダーシップを次のように考え、評価を行います。

新たに生じた地域の課題に積極果敢に取り組み、効率的、効果的な政策を迅速に、かつ、県民の視点に立って立案し、さまざまな主体と連携・協働しながら実行していくこと

◎ 受付期間及び第一次試験日

受付期間	平成30年(2018)8月14日(火)～9月21日(金) ※電子申請については、 平成30年(2018)8月14日(火)～9月14日(金)
第一次試験日	平成30年(2018)10月14日(日)

1 試験区分、採用予定者数並びに主な勤務先及び職務内容

試験区分	採用予定者数	主な勤務先及び職務内容
行政	10名	知事部局(本庁、県民局等)等において、一般行政事務に従事します。
土木	1名	知事部局の本庁、県民局等において、道路・河川・港湾・都市計画等の事業に関する企画・設計・施工管理等の専門的業務に従事します。

- * 採用予定者数は、欠員の状況等により変更になることがあります。
- * 採用時期は、原則として平成31年(2019)4月1日です。

2 受験資格

昭和59年(1984)4月2日から平成4年(1992)4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)。ただし、次のいずれかに該当する者は、昭和59年(1984)4月2日から平成4年(1992)4月1日までに生まれた者であっても受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する者
例えば、次の事項に該当する者です。
 - ・ 成年被後見人又は被保佐人
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

3 試験の方法

(1) 第一次試験

ア 試験日時及び試験会場

- (ア) 試験日時 平成30年(2018)10月14日(日)
 行政 9時20分～14時30分
 土木 9時20分～15時00分

(イ) 試験会場 <岡山会場>

岡山県庁分庁舎 (岡山市中区古京町1-7-36)

岡山県庁本庁舎 (岡山市北区内山下2-4-6)

<東京会場>

全国町村会館 (東京都千代田区永田町1-11-35)

- * 試験会場は、受験申込者多数の場合などには、上記以外の会場に変更することがあります。試験会場は、交付する受験票(電子申請の場合は岡山県電子申請サービス)で指定しますので、必ず確認してください。

イ 試験の内容

(ア) 行政(330点満点)

種目 (得点)	時間	出題分野等
教養試験 (150点)	1時間 30分	社会的関心と理解、言語的な能力、論理的な思考力等
論文試験 (150点)	1時間 30分	与えられた課題についての記述試験(1,200字以内) (表現力、理解力、構成力、企画力等を評価します。)
適性検査	20分	性格、心理等について、検査を行います。なお、検査結果は、第二次試験で実施する口述試験の参考とします。
資格加点 (30点)	—	別表に掲げる対象資格等の該当者に一定点を加点します。

- * 教養試験は、公務に必要な基礎的な知的能力の検証を目的として、75問の択一式により行います(1問2点)。出題分野の詳細は次のとおりです。
- ・社会的関心と理解
 新聞、ニュースなどで採り上げられる国内外の重要な出来事に関心をもって把握していれば解答できる問題、様々なニュースを理解するために必要となる基本的な知識を問う問題、地方自治に関する基礎的な知識を問う問題
 - ・言語的な能力
 日常目にするような日本語の文章や語彙、用法、漢字、簡単な英文や英語の用法等の理解を問う問題
 - ・論理的な思考力
 与えられた文章やグラフ、表などから、論理的に考察することにより正答を導き出す問題

(イ) 土木(225点満点)

種目 (得点)	時間	出題分野等
教養試験 (75点)	1時間 30分	社会的関心と理解、言語的な能力、論理的な思考力等
専門試験 (150点)	2時間	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画 (都市計画を含む。)、材料・施工等
適性検査	20分	性格、心理等について、検査を行います。なお、検査結果は、第二次試験で実施する口述試験の参考とします。

- * 教養試験は、公務に必要な基礎的な知的能力の検証を目的として、75問の択一式により行います(1問1点)。出題分野の詳細は行政と同じです。
- * 専門試験は、30問の択一式により行います(1問5点)。

別表 資格加点の対象及び申請方法 **行政のみ**

いずれか1分野のみ30点の加点とします(2分野以上申請しても30点の加点とします。)

分 野	資 格 ・ 免 許 ・ 検 定	証 明 書 類	取 得 期 間
語 学	英 語 実用英語技能検定(英検):準1級以上 TOEIC:730点以上 (団体特別受験制度(IPテスト)によるものを除く。) TOEFL(PBT):550点以上 TOEFL(iBT):79点以上 国際連合公用語英語検定試験:A級以上	合格証明書、 公式認定証、 スコアレポ ートなど	平成28年 8月14日 から申込時 点まで
	中国語 中国語検定試験:2級以上 中国語コミュニケーション能力検定:550点 以上 漢語水平考試:筆記試験6級180点以上、筆 記試験5級180点以上、口頭試験高級60点 以上		
	韓国語 ハングル能力検定試験:準2級以上 韓国語能力試験:4級以上		
情 報	情報処理技術者試験(情報セキュリティマネジメント 試験、ITパスポート試験、基本情報技術者試験及び 初級システムアドミニストレータ試験を除く):合格 情報処理安全確保支援士試験:合格 ※情報処理技術者試験及び情報処理安全確保支援士試 験は経済産業省管轄の国家試験です。 ※上記試験の名称変更前の試験についても、それぞれ 上記試験と同様の扱いとします。	合格証書 など	平成27年 8月14日 から申込時 点まで(情報 処理安全 確保支援 士登録 している 場合を除く。)
経営支援 ・会計	日商簿記検定試験:1級 経営支援・会計業務を遂行するに当たり、高度な専門 的知識を有する国家資格(中小企業診断士その他これ と同等以上の資格として人事委員会が認める資格) ※対象となる国家資格やそれを証明する方法については、 人事委員会事務局任用班までお問い合わせください。	合格証書 など	取得期間の 制限はあり ません。
取得期間内(経営支援・会計を除く。)に上記資格等を取得し、かつ証明書類により資格を証明できる人に限ります。			
申 請 方 法	1 申込時に証明書類の写しを提出 受験申込書の資格加点申請欄に申請する資格等について記入するとともに、それを証明 する書類(合格証明書・スコアレポート等)の写し(用紙はA4サイズとし、複数枚で構 いませんから、氏名記載部分が入るようにしてください。)を申込時に受験申込書ととも に提出してください。 電子申請で申込を行う場合は、平成30年9月14日(金)までに証明書類の写しを添付 ファイルとして送信するか、又は平成30年9月21日(金)(消印有効)までに岡山県人事 委員会事務局へ郵送してください。		
	2 第一次試験日に原本を持参 申込時に提出した証明書類の原本を持参し、試験会場で提示してください。 なお、第一次試験日に、原本により資格等の確認ができない場合(写しは不可)は加点 しません。		

- * 上記以外の資格等を申請しても加点しません。
- * 申込時に証明書類の写しを提出していない場合は、第一次試験日に証明書類の原本を持参しても受け付けません。

ウ 受験に当たっての留意事項

- (ア) 試験当日は、受験票、筆記用具(HBの鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム)、昼食、時計(音が鳴らない設定のもの。携帯電話による代用はできません。)を持参してください。
- (イ) 計算機能又は翻訳機能付きの腕時計、携帯電話等の試験会場内での使用は禁止します。
- (ウ) 試験開始後の試験室への入室は認めません。
- (エ) 試験日当日に実施する全ての試験種目を受験した場合に限り、有効に受験したものとします。
- (オ) 試験会場は、敷地内全面禁煙です。
- (カ) 試験会場内のごみ箱は使用できません。ごみは全て持ち帰ってください。
- (キ) 試験会場には、受験者の自動車は駐車できません。公共交通機関を利用してください。
- (ク) 自動車での送迎はご遠慮ください。
- (ケ) 補装具を使用される場合は、その使用状況について、事前に確認させていただくことがあります。

(2) 第二次試験

ア 試験日時及び試験会場

- (ア) 試験日時 平成30年(2018)11月22日(木)～11月26日(月)のうち指定する日
 - * 第一次試験の合格者には、合格の決定とともに、口述試験開始時刻等の詳細を直接通知しますので、必ず確認してください。第二次試験は、各人2日間実施する予定です。
- (イ) 試験会場 岡山県庁分庁舎(岡山市中区古京町1-7-36)

イ 試験の内容

(ア) 行政(1,000点満点)

種目 (得点)	内 容
口述試験① (300点)	与えられた課題について、 グループワーク により行う試験(説明能力、リーダーシップ等を評価します。)
口述試験② (300点)	経験や能力等について、 第一次個別面接 により行う試験(公務に対する意欲、経験の有用性、職務遂行能力等を評価します。) *試験の冒頭で、受験者に、自らの経験や能力等について、 プレゼンテーション を行っていただきます。
口述試験③ (400点)	人柄や特性等について、 第二次個別面接 により行う試験(コミュニケーション能力、積極性、忍耐力・堅実性、協調性、創造力・企画力等を評価します。)

- * 第一次個別面接におけるプレゼンテーションについては、第一次試験合格者にプレゼンテーション用資料(経歴、資格及び岡山県行政に生かすことのできる経験などを記載したもの)の提出を求め、これに基づいて第一次個別面接の冒頭5分程度でプレゼンテーションを行っていただきます。プレゼンテーション用資料の体裁等は、第一次試験合格者に直接お知らせします。

(イ) 土 木(800点満点)

種目 (得点)	内 容
論文試験 (100点)	与えられた課題についての記述試験(1時間30分、1,200字以内) (表現力、理解力、構成力、企画力、土木分野に関する専門性等を評価します。)
口述試験① (300点)	専門性や経験等について、 第一次個別面接 により行う試験 (公務に対する意欲、土木分野に関する専門性・技術力、経験の有用性、職務遂行能力等を評価します。) *試験の冒頭で、受験者に、自らの経験や能力等について、プレゼンテーションを行っていただきます。
口述試験② (400点)	人柄や特性等について、 第二次個別面接 により行う試験 (コミュニケーション能力、積極性、忍耐力・堅実性、協調性、創造力・企画力等を評価します。)

* 第一次個別面接におけるプレゼンテーションの実施方法は、行政と同様です。

(3) 合格者の決定方法

ア 第一次試験合格者の決定について

行政については、教養試験、論文試験及び資格加点の合計得点の高い順により決定し、土木については、教養試験と専門試験の合計得点の高い順により決定します。

ただし、いずれかの試験種目において、一定の基準に達しない場合は、合計得点にかかわらず不合格とします。

イ 最終合格者の決定について

第一次試験の成績にかかわらず、行政については、口述試験①、口述試験②及び口述試験③の合計得点の高い順により決定し、土木については、論文試験、口述試験①及び口述試験②の合計得点の高い順により決定します。

ただし、いずれかの試験種目において、一定の基準に達しない場合は、合計得点にかかわらず不合格とします。

(4) 試験に関する注意事項

ア 試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合がありますので、必ず事前に岡山県人事委員会事務局のホームページ又は岡山県携帯電話版ホームページを確認のうえ、受験してください。

(ア) パソコン等

岡山県人事委員会事務局のホームページ 「岡山県職員等採用試験情報」
<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-29285.html>

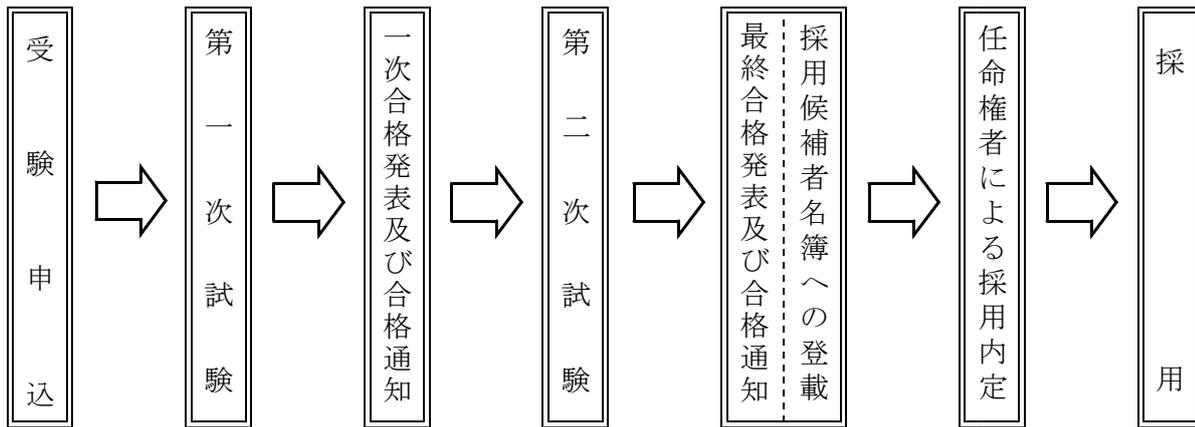
(イ) 携帯電話

岡山県携帯電話版ホームページ「県職員等採用試験情報」
<http://www.pref.okayama.jp/mobile/>

イ 岡山県人事委員会事務局のホームページに過去の論文試験及び口述試験①(グループワーク)の課題並びに専門試験の例題を掲載しています。

ウ 障害等により車いすを使用するなど、受験に際して要望のある方は、申込時に岡山県人事委員会事務局任用班まで連絡してください。

4 合格発表及び採用の手続



合格発表日	
第一次試験合格発表	最終合格発表
10月31日(水)	12月5日(水)

- (1) 合格発表日の午前9時頃に、岡山県人事委員会事務局の掲示板（岡山市中区古京町1-7-36岡山県庁分庁舎2階）及び岡山県人事委員会事務局のホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には合格通知書を送付します（不合格者に対しては通知しません。）。

なお、合格発表日から、3日を経過しても合格通知書が届かない場合には、岡山県人事委員会事務局（TEL：086-226-7561）まで必ず連絡してください。

- (2) 最終合格者は、成績順に採用候補者名簿に登載されます。なお、採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から1年です。
- (3) 採用候補者名簿の中から、任命権者が採用者を内定し、通知します。採用時期は、原則として、平成31年(2019)4月1日です。
- (4) 合否の確認について、電話照会には一切応じられません。
- (5) ホームページによる合格発表

ア パソコン等

岡山県人事委員会事務局のホームページ

<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-29285.html>

「岡山県職員等採用試験情報」→「合格発表」

イ 携帯電話

岡山県携帯電話版ホームページ

<http://www.pref.okayama.jp/mobile/>

「県職員等採用試験情報」→「合格発表」



「岡山県職員等採用試験情報」
ホームページ

注：パソコン等及び携帯電話での合格発表時間は、午前9時を過ぎる場合があります。

5 給与

(1) 初任給は、職歴や学歴等に応じて決定されます。

平成30年(2018)4月1日現在における給料月額、採用時の職位によっても変動しますが、概ね次のとおりです。

民間企業等における勤務経歴	採用時の職位	
	主事・技師級	主任級
大学卒業後、民間企業に8年間の勤務経歴のある30歳の方	224,300円	243,000円
大学卒業後、民間企業に12年間の勤務経歴のある34歳の方	234,800円	262,500円

※上記金額は例であり、実際は、各人の学歴、経歴等によって増減します。

(2) 今後の給与改定の状況によっては、支給額が増減することがあります。

(3) 給料月額他に、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が、それぞれの条件によって支給されます。

6 開示の案内

試験の結果については、岡山県個人情報保護条例（平成14年岡山県条例第3号）第25条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

受験者本人が、受験票を持参し、8時30分から17時15分までの間に直接開示場所へおいでください（合格発表日のみ9時00分から17時15分までの間においでください。）。ただし、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の閉庁日は、開示できません。また、電話等による請求では開示できません。

ただし、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の閉庁日は、開示できません。また、電話等による請求では開示できません。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第一次	第一次試験不合格者	第一次試験の試験種目別得点、合計得点及び順位	第一次試験合格発表の日から1か月間	岡山県人事委員会事務局 (岡山市中区古京町1-7-36 岡山県庁分庁舎2階)
第二次	第二次試験受験者	第一次試験の試験種目別得点、合計得点及び順位 第二次試験の試験種目別得点、合計得点及び順位	第二次試験合格発表の日から1か月間	

(参考) 平成29(2017)年度社会人経験者等を対象とした岡山県職員採用試験実施状況

試験区分	一次受験者(人)	一次合格者(人)	最終合格者(人)	競争率(倍)
行政	172	29	7	24.6
土木	4	4	2	2.0

7 受験の手続

(1) 持参又は郵送による申込方法

ア 受験申込書の提出先

〒703-8278
岡山市中区古京町1-7-36 岡山県庁分庁舎2階
岡山県人事委員会事務局任用班 TEL: 086-226-7561



岡山県マスコット うらっち

イ 提出書類

受験申込書1部

記入例に従って、必要事項を記入してください。

- * 申込時に必ず写真（6か月以内に撮影したもの）を貼ってください。写真のないものは、受理しません。
- * 受験票は、宛先を明記し、62円分の切手を貼ったはがきに貼り付けてください。
- * 郵送の場合は、封筒の表に「社会人受験」と赤字で書いてください。また、封筒の裏面に住所氏名を書いてください。

ウ 受付期間

平成30年(2018)8月14日(火)～9月21日(金) 8時30分～17時15分
(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)

- * 郵送の場合は、9月21日(金)までの消印があるものは有効です。
- * 郵便事故があった場合の責任は負いません(簡易書留が望ましい)。
なお、受験申込書は郵便法(昭和22年法律第165号)上の信書に該当するため、メール便を利用して送ることはできません。

エ 受験票の交付

受験票は、平成30年(2018)9月28日(金)頃に、岡山県人事委員会事務局から発送します。10月2日(火)を過ぎても受験票が届かない場合は、必ず岡山県人事委員会事務局(TEL: 086-226-7561)まで連絡してください。

オ 受験申込書等のダウンロード

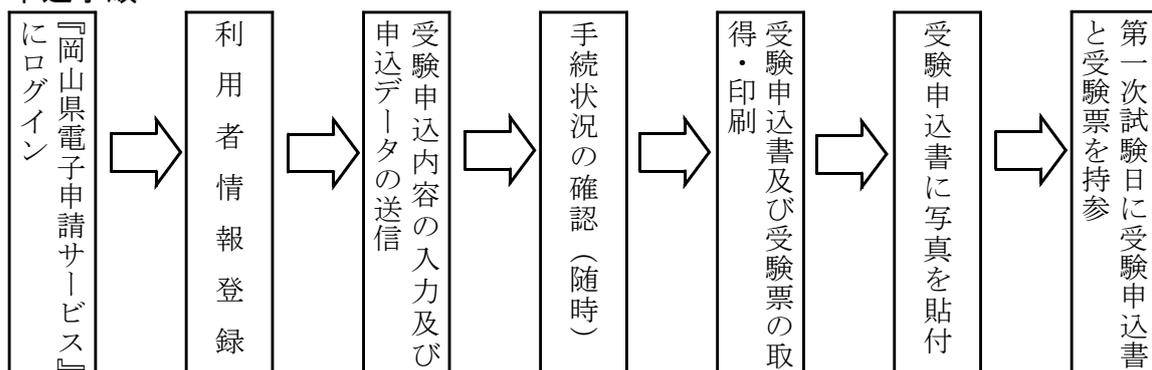
受験案内及び受験申込書は、岡山県人事委員会事務局のホームページからダウンロードすることができます(<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-29285.html>)。

(2) インターネット(電子申請)による申込方法

ア 受付期間

平成30年(2018)8月14日(火)～9月14日(金)

イ 申込手順



(ア) 事前準備

電子申請による受験申込は『岡山県電子申請サービス』を利用して手続を行います。

『岡山県電子申請サービス』を利用した受験申込を行う場合、『岡山県電子申請サービス』への利用者情報登録が必要です。「利用者情報登録」メニューから利用者ID及びパスワード等を登録してください。

(イ) 受験申込内容の入力及び申込データの送信

岡山県人事委員会事務局のホームページから『岡山県電子申請サービス』にログインし、「手続き申込」メニューから当該採用試験の申込手続を行ってください。

申込データの送信後、「申込完了通知メール」が届きますので必ず確認してください。

1日経過してもメールが届かない場合には、岡山県人事委員会事務局（TEL：086-226-7561）まで連絡してください。

また、申込内容に不備等がある場合には、「申請書の修正のお願い」のメールが届きますので、『岡山県電子申請サービス』にログインし、「申込内容照会」メニューから申込内容等を再度確認の上、修正を行ってください。

*** 「申込完了通知メール」のみでは申込手続が完了したことはありません。**

(ウ) 受験申込書及び受験票の取得・印刷

申込内容及び修正内容に不備がなく審査が完了した場合、「審査完了のお知らせ」がメールで届き、申込手続が完了となります。その後、平成30年(2018)9月28日(金)頃に「受験番号交付のお知らせ」がメールで届きますので、『岡山県電子申請サービス』にログインし、「申込内容照会」メニューから交付された受験番号の印字がある受験申込書及び受験票（返信添付ファイル1）をダウンロードして、A4用紙に印刷してください（2ページ分あります）。

交付された受験番号を必ず確認の上、写真（6か月以内に撮影したもの）を貼って、受験申込書の氏名欄・フリガナ欄に自署してください。

なお、平成30年(2018)10月2日(火)を過ぎても「受験番号交付のお知らせ」がメールで届かない場合には、必ず岡山県人事委員会事務局まで連絡してください。

(エ) 第一次試験日に持参

第一次試験日に、受験申込書（1ページ目）及び受験票（2ページ目）を試験会場に持参してください。受験申込書は試験開始時に係員が回収します。

*** 受験番号が印字された受験申込書及び受験票を持参してください。**

*** 受験申込書及び写真を忘れた場合は、受験できません。**

ウ その他

電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。

なお、使用されるパソコン等の環境によっては、電子申請を利用できない場合があります。

(3) 申込に関する注意事項

ア 受験申込後における試験区分等の変更はできません。

イ 記入漏れや確認事項等がある場合は、電話で連絡させていただくことがあります。

ウ 受験資格及び受験申込書の記載事項を確認するため、証明書等の提出を求めることがあります。

エ 採用候補者名簿に登載された場合であっても、受験申込書等の提出書類の記載事項（インターネットによる受験申込の場合の入力事項を含む。）に虚偽のものと認められるときは、採用候補者名簿から当該者を削除します。

(4) 受験申込書の記入について

ア 記入例に従って記入してください。ただし、※印の欄は、記入しないでください。

イ 氏名欄に必ず自筆で署名をしてください。

ウ はがきには、必ず62円分の切手を貼ってください。なお、切手が貼られていない場合、受験票は送付しません。

エ コンピュータ処理欄には、次のコード番号を漏れなく記入してください。記入したものを訂正する場合は、もとの数字又は文字の全体に横線を2本引き、欄の下に書き直してください。

(ア) 試験区分コード

	行政	土木
コード	10	24

(イ) 性別コード

	男性	女性
コード	1	2

(ウ) 住所地コード

現住所の都道府県について、次のコード表からコードを記入してください。

	都道府県名							
	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県	三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	岡山県	鳥取県 島根県 広島県 山口県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
コード	1	2	3	4	5	6	7	8

(エ) 受験地コード

	岡山会場	東京会場
コード	1	0

受験申込書の記入例

平成30(2018)年度社会人経験者等を対象とした岡山県職員採用試験受験申込書

記入日 平成30年8月21日 注・ボールペンで丁寧に記入すること。ただし、※印の欄は、記入しないこと。
意・氏名欄に必ず自筆で署名してください。

私は、次のとおり受験を申し込みます。
なお、私は、全ての受験資格を満たしており、記載事項は、事実と相違ありません。

受験番号	※	午前 出欠確認	※	午後 出欠確認	※	
試験区分	10 行政	24 土木	資格加点申請欄 行政のみ <small>該当の分野に○を1、資格等を資格 加点欄に記入してください。</small>		<input checked="" type="radio"/> 1 語学 <input type="radio"/> 2 情報 <input type="radio"/> 3 経営支援・会計	
氏名(自署)	(フリガナ) ススキ ジュンペイ	性別	男		受験地	岡山会場 東京会場
生年月日	昭和・平成 63年9月15日(満29歳)				撮影年月	H30年8月撮影
現住所	〒703-8278 岡山市中区古京町1-7-36 コーポ分行会201号室		携帯番号 (090) 0000-0000		TEL (086) 226-7561	
不在時連絡先	〒700-0824 岡山市北区内山下2-4-6		TEL (086) 226-7562		(本人不在の場合の連絡の相手方 鈴木 一郎)	
最終学歴	学校名	学部・学科名	所在地(市町村名まで)	在学期間	学籍区分	
	〇〇大学	法学部法学科	〇〇県〇〇市	平19年4月～平23年3月	卒・卒見・中退	
主な職歴等	会社名・団体名	主な部署名	主な職務内容	在職期間		
	〇△商事株式会社	企画営業課	新商品の開発と営業	平23年4月～ 平 年 月 (在職中) 主な勤務地(市町村名まで) 〇〇県〇〇市		

※主な職歴等を記入してください(職歴等が複数ある方は、主なものを2つまで記入してください。)
*企業等での仕事以外の社会人経験が主なものである場合も、上記欄に記入してください。

資格加点欄(資格加点申請欄で該当のある者のみ記入) 行政のみ			
番号	資格・免許・検定	級・点数	取得年月日
1	英検	1級	H28.10.12

＜資格加点について＞
・番号欄には1(語学)、2(情報)、3(経営支援・会計)を記入してください。複数記入しても構いませんが、加点は1分野のみ30点とします。
・記入した資格等について、申込時に証明書類の写しを受験申込書とともに提出してください。第一次試験日に、申込時に提出した証明書類の原本を持参してください。

コンピュータ処理欄
この欄はコンピュータで処理するものです。
受験案内をよく読んで、間違いないように入力してください。

試験区分: 112, 10, *
受験番号: *
生年月日: S630915, 性別: 1
住所: 〒703-8278 岡山市中区古京町1-7-36
合格通知書送付希望先: コーポ分行会201号室

氏名カナ: ススキ ジュンペイ
漢字: 鈴木 純平

次のページにも記入事項があります。

◆写真欄
必ず写真を貼ってください。
写真がない場合は、受理しません。
撮影年月も忘れず記入してください。

◆資格加点申請欄
(「行政」のみ)
資格加点を申請する場合は、該当する番号に○を記入してください。

◆試験区分欄
受験を希望する試験区分の番号に○を記入してください。

◆生年月日欄
元号は次の記号を記入してください。
昭和…S
平成…H

◆性別欄
性別コードを記入してください。
男性…1
女性…2

◆受験地欄(コード)
受験地コードを記入してください。
岡山会場……………1
東京会場……………0

◆住所地欄(コード)
現住所の都道府県に当てはまる住所地コードを記入してください。
※コードはP10参照

◆資格加点欄
(「行政」のみ)
資格加点申請をする場合は、番号、資格・免許・検定、点数等を記入してください。
申込時に、証明書類の写しを提出してください。
語学……………1
情報……………2
経営支援・会計………3
※語学、情報については、取得した年月日に制限がありますので、ご注意ください(P3参照)。

◆氏名欄
氏と名の間は1字空けてください。
濁点半濁点は1字としてください。

◆試験区分欄(コード)
該当する試験区分の番号を記入してください。
行政……………10
土木……………24

試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合がありますので、必ず事前に岡山県人事委員会事務局のホームページ又は岡山県携帯電話版ホームページを確認のうえ、受験してください。

試験会場案内図

- 1 自動車での来場及び送迎は御遠慮ください。当日、試験会場には受験者の自動車は駐車できません。
- 2 交通機関の運行ダイヤ、乗り場、行先等は、事前に各自でよく確認し、試験に遅れないようにしてください。

<岡山会場>

試験会場：岡山県庁分庁舎（旧三光荘）
（岡山市中区古京町1-7-36）
岡山県庁本庁舎
（岡山市北区内山下2-4-6）

【JR岡山駅後楽園口（東口）方面からの交通案内】

◎バス

いずれも「県庁前」下車

分庁舎：徒歩約7分

本庁舎：下車すぐ

（岡電バス）

・県庁・岡電高屋行き

（宇野バス）

・四御神行き、片上行き、瀬戸駅行き、長岡・駅前行き
のいずれか

（両備バス）

・西大寺行き

（めぐりんバス）

・県庁医大線

◎路面電車

・分庁舎：東山行き「小橋」下車、徒歩約7分

・本庁舎：東山行き「県庁通り」下車、徒歩約10分



* 岡山会場は、上記2か所を予定していますが、実際に受験する会場については、受験票（電子申請の場合は岡山県電子申請サービス）により通知しますので、必ず確認し、間違いのないようにしてください。

<東京会場>

試験会場：全国町村会館
（東京都千代田区永田町1-11-35）

◎地下鉄

（東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線）

・永田町駅：3番出口より徒歩約1分

（東京メトロ丸の内線・銀座線）

・赤坂見附駅：D番出口より青山通り（国道246号）を
上がり徒歩約10分



【試験に関する問い合わせ先】

岡山県人事委員会事務局 任用班

TEL : 086-226-7561 E-mail : jinjii@pref.okayama.lg.jp

所在地 : 〒703-8278 岡山市中区古京町1-7-36 岡山県庁分庁舎2階

【試験当日問い合わせ先】

岡山県人事委員会事務局 任用班 TEL : 090-6402-3291